

平成29年度第1四半期 業務報告

教育総務課	・ ・ ・ ・ ・	1
学校教育課	・ ・ ・ ・ ・	2
教育指導課	・ ・ ・ ・ ・	6
社会教育課	・ ・ ・ ・ ・	11
是川縄文館	・ ・ ・ ・ ・	15
総合教育センター	・ ・ ・ ・ ・	16
図書館	・ ・ ・ ・ ・	19
博物館	・ ・ ・ ・ ・	23

【教育総務課】

【総務企画グループ】

1. 教育委員会

日程	内容	
4月26日	議案第22号	八戸市社会教育委員の委嘱について
	議案第23号	八戸市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第24号	八戸市文化財の指定解除について
5月15日	議案第25号	八戸市教育支援委員会委員の委嘱について
5月24日	議案第26号	八戸市少年相談センター運営協議会委員の委嘱について
	議案第27号	八戸市博物館協議会委員の委嘱について
6月12日	議案第28号	市立是川公民館本棟工事請負契約の締結について
6月27日	議案第29号	八戸市学校給食審議会委員の委嘱について
	議案第30号	八戸市立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
	議案第31号	平成30年度使用小学校用教科用図書の採択について
	議案第32号	平成30年度使用中学校用教科用図書の採択について
	議案第33号	八戸市文化財の指定解除の答申について
6月30日	議案第34号	史跡根城跡保存管理計画検討委員の委嘱について

2. 西白山台小学校開校式

- 日時 4月6日(木) 午前10時
- 場所 西白山台小学校 体育館

3. 市立学校長会議

- 日時 4月13日(木) 午前9時30分
- 場所 総合教育センター
- 内容 平成29年度教育行政の展開について ほか

【学校施設グループ】

4. 平成29年度第1四半期発注済工事

- 函南小学校屋根スラブ等調査委託 (期間 6月8日～6月30日)

【学校教育課】

【学務グループ】

1. 市立小・中学校適正配置

(1) 中期検討課題

着手した検討課題の対象地域に出向き保護者、地域、学校の代表者とそれぞれの地域に応じた進め方を尊重しながら話し合いを進めている。

2. 八戸市奨学生

- 募集期間 5月22日(月)～6月16日(金)
- 応募状況

区分	一般奨学金					第1種特別奨学金	第2種特別奨学金	
	大学(在学)	専修学校(在学)	高校(在学)	大学(予約)	高校(予約)		大学(予約)	大学(予約)
募集人員	19人程度	3人程度	19人程度	20人程度	26人程度	2人程度	2人程度	10人程度
応募者数	3人	1人	11人	35人	15人	4人	33人	17人

【経営支援グループ】

3. 年度始業務

- 4月4日(火) 新校長・教頭宣誓式

4. 学校評価の適正な実施に係る指導・支援

- 時期 通年
- 内容 4月下旬に実施要項等を通知
学校訪問時に各学校の計画及び取組状況を把握

5. 学校訪問

- 時期 5月9日(火)～6月30日(金)
- 学校数 小学校13校、中学校7校、計20校
- 訪問者 次長、課長、経営支援GL、主任指導主事、課職員
- 内容 教職員の人材育成・評価、学校評価に係る計画及び取組状況の把握、人事面における現状と課題の把握

6. よい歯のコンクール

- 開催日 6月22日(木)
- 会場 八戸市総合教育センター
- 対象 市内小・中学校 児童生徒 84名
- 内容 八戸歯科医師会・市教委共催による口腔審査と表彰
併せて、八戸歯科医師会主催による図画ポスターコンクールの表彰

【学校給食グループ】

7. 学校給食関係

(1) 平成29年度八戸市学校給食主任研修会

- 開催日 5月19日(金)
- 会場 八戸市福祉公民館
- 参加者 小・中学校給食主任等
- 内容 学校給食における安全・衛生管理について
学校給食における食物アレルギーの対応について 等

(2) 平成29年度学校給食関係職員夏期研修会(安全・衛生研修会)

- 開催日 6月5日(月)
- 会場 八戸市福祉公民館
- 参加者 給食センター調理員等
- 内容 講演「給食施設における衛生管理の基礎・基本について」
講師 株式会社グリーンハウス東日本支社
安全衛生統括責任者 廣瀬 理香 氏

(3) 平成29年度第1回献立検討会議

- 開催日 6月27日(火) 北・東地区給食センター分
6月29日(木) 西地区給食センター分
- 会場 八戸市福祉公民館
- 参加者 給食主任、保護者
- 内容 9～12月分の献立検討

(4) 平成29年度第1回「手づくり弁当の日」の実施

- ・ 実施日 6月5日(月)
- ・ 対象校 小学校43校、中学校24校、計67校
- ・ アンケート結果(人数内訳・食育活用事例)

	小学校	中学校	合計
持参した	10,883人(99.55%)	5,977人(99.15%)	16,860人(99.41%)
持参しない	49人(0.45%)	51人(0.85%)	100人(0.59%)※
計	10,932人(100%)	6,028人(100%)	16,960人(100%)

※修学旅行や調理実習で持参しなかった児童・生徒含む

～小学校～

○児童が手づくり弁当にかかわるように工夫をした学校 17校

- ・ 給食だよりの中に、できそうなことのチェック項目を載せて、家庭での取り組み(手伝い)の参考にしてもらうようにした。
- ・ 学年に応じて、メニューを考える、買い物、一緒に作る、おかずを詰める、帰宅後に弁当箱を洗う、片づける等関わるように事前に指導した。
- ・ 取り組みカードを配付し、自分でできることや、新しくチャレンジすることなど目標を決めて取り組ませた。

○食べるときの工夫をした学校 26校

- ・ 手づくり弁当の日に合わせて異学年の班活動を計画した。今年度最初の班活動として学区内のゴミ拾いを計画し、活動の後に班毎にお弁当を一緒に食べ、交流を深めた。
- ・ 全校で縦割り班(異学年交流)をつくり弁当を食べ、また、食べた後は班毎に楽しく一緒に遊び心身共に人間関係を深める機会を設けることができた。
- ・ 給食委員会がクイズを考え放送し、全校が楽しめるように工夫した。

○その他の工夫をした学校 17校

- ・ 安全なお弁当を作るためのポイントをおたよりで知らせた。
- ・ 感謝の気持ちをお礼の言葉や手紙で伝えさせた。
- ・ 一人で作った子のお弁当の写真や、本人保護者のコメントを掲示予定。
- ・ 事前と事後にアンケートをとり、お弁当に関わる望ましい態度が育つようにしている。

～中学校～

○生徒が手づくり弁当にかかわるように工夫をした学校 7校

- ・ 生徒が買い物や弁当づくりに興味をもったり関わりをもとうとするように、家庭科の授業と関連させて指導した。
- ・ できるだけ自分でつくるよう働きかける(1品か2品)
- ・ 新聞ワークシートを活用し、お弁当の栄養バランスを考え、自分の食べたいおかずのメニューなど考える学習をした。

○食べるときの工夫をした学校 3校

- ・ 毎日の給食班とは異なる班編成で食べ、普段活動を共にしない級友との交流の場とした。
- ・ 給食だよりに食事のマナーについて掲載し、給食時間に学級担任が指導するときに活用してもらっている。

○その他の工夫をした学校 8校

- アンケートでどんなお手伝いをしたかなどを聞き、さらに感謝の気持ちを書いてもらい、結果をまとめて廊下に掲示した。
- 2学年家庭科では、食生活での自立を目標に10月の手づくり弁当の日に「自分の力で弁当をつくる」取組を計画している。そのために1学期から技能向上のための実技テストを段階的に実施している。また、2学期後半は八戸の菊をテーマにした調理実習を計画している。

【教育指導課】

【実践支援グループ】

1. 学校訪問(計画訪問、要請訪問)

- 時期 5月11日(木)～6月29日(木)
- 学校数 小学校12校、中学校8校 計20校
- 要請訪問 5月19日(金)～ 20校で実施
うち一般研修等支援 9校
- 計画訪問後、まとめ会議を行い、学校ごとの報告書を作成し配付した。

2. 地域密着型教育推進事業

- 「地域学校連携協議会」は、市内全域で54の協議会がある。第1回協議会は48の協議会で開催され、担当指導主事が出席し、助言・支援に努めた。
- 4月24日(月) 地域密着教育合同説明会
＜対象＞学校代表者、地域密着型教育コーディネーター
＜内容＞コーディネーターへの委嘱状交付及び29年度方針等の説明
- 6月29日(木) 地域密着型教育研修会及びコーディネーター研修会
＜講師＞NPO法人「まちと学校のみらい」代表理事 竹原和泉氏
＜対象＞学校関係者、地域学校連携協議会委員、コーディネーター
＜内容＞先進地区の取組とコーディネーター業務について

3. 教育研究指定事業

- 下記の5校に指定書を交付した。
 - ① 第二中学校 学習指導(3年目)
 - ② 城下小学校 学習指導(2年目)
 - ③ 柏崎小学校 学習指導(1年目)
 - ④ 江南小学校 学習指導(1年目)
 - ⑤ 金浜小学校 学習指導(1年目)

4. 小・中学校ジョイントスクール推進事業

- 担当指導主事が中学校区毎のジョイントスクール研修会に出席し、指導・支援に努めた。
- 学校訪問の際に、授業改善、学力向上に当事業の効果的な活用を進めるよう指導・助言に努めた。

5. さわやか 八戸 グッジョブ・ウィーク事業

- 全中学校(24校)が参加。
- 4月25日(火)に実施校の担当者を対象に実施校連絡会を実施した。

6. 幼保小連携推進事業

- 5月15日(月) 代表者研修会
 <アドバイザー>八戸学院短期大学 差波直樹氏
 <対象>小学校長・保育所(園)長・幼稚園長・認定こども園長9名 保護者代表3名
 <内容>29年度の事業の方向性について
- 就学児保護者用パンフレット「わくわくいっぱい いちねんせい」を市内各施設(幼・保・こ)に配付した。

7. 国際理解教育・英語教育推進事業

- 外国語指導助手(ALT)が中学校24校、小学校43校の要請計画により教員と一緒に授業を行った。
- 小学校では、外国語活動の授業、中学校では、英語科の授業における「聞く」「話す」の音声重視の英語教育及び特別活動等における国際理解教育に尽力した。
- ベーススクールの学校行事(遠足、体育祭、市中体夏季大会等)に参加し、生徒とのコミュニケーションに努めた。
- 5月に全小・中学校へALT通信を送付した。
- 1回目の「市民英会話教室(市民対象講座)」の講師として活躍した。6月15日(木)、16日(金)に実施し、参加者は1日当たり24名程度であった。

8. マイブック推進事業

- 4月25日(火)の小学校長会と4月27(木)の学校図書館担当者研修会において、当事業の趣旨等について説明し、学校内での共通理解を図るよう依頼した。
- 5月10日(水)参加書店に対しマイブック推進事業実施説明会を行い、共通理解を図った。
- 5月24日(水)～26日(金)の3日間に渡って、教育指導課窓口において各学校に対してマイブッククーポンを配付し、各学校では5月下旬に児童に配付した。
- 6月1日(木)からマイブッククーポンの利用開始。
- 6月16日(金)に、担当指導主事が参加協力店に出向き、売り場の様子や市教育委員会等に対する要望等の現状把握を行った。参加店からは、「クーポンの正しい使い方について、特におつりが出ないことを含め、再度周知が必要ではないか。」等の意見が寄せられた。

9. 八戸市いのちを育む教育アドバイザー事業

- 4月18日(火)に、八戸市医師会から推薦を受けた医師に委嘱状を交付し、各中学校へ平成29年度の事業推進の資料を送付した。
- 各グループの医師と学校担当者との間で打合せ会を実施し、実施時期・内容・講演対象者・準備物等について検討した。

10. 市学力実態調査等

- 市学力実態調査(図書文化社「教研式標準学力検査」)について、下記調査対象学年で実施した。
実施日 4月10日(月)～4月26日(水)
- 「生活や学習についてのアンケート」を同時に実施し、テストの結果と合わせて調査分析を行った。

小学校 5、6年	国語・社会・算数・理科	4教科
中学校 1年	国語・社会・数学・理科	4教科
中学校 2、3年	国語・社会・数学・理科・英語	5教科

- 全国学力・学習状況調査について、下記調査対象学年で実施した。

実施日 4月18日(火) (うち中学校1校は学校行事のため1週間後実施)

小学校 6年	国語・算数	主として「知識」に関する問題と主として「活用」に関する問題
中学校 3年	国語・数学	主として「知識」に関する問題と主として「活用」に関する問題

11. 学校飼育動物ネットワーク支援事業

- 4月26日(水)に、青森県三八支部獣医師会から推薦を受けた獣医師に委嘱状を交付した。
- 5月30日(火)に、各小学校の担当者を対象とした説明会を実施し、青森県三八支部獣医師会で作成した「八戸市学校飼育動物管理マニュアル」をもとに獣医師からの講演と、学校担当者からの実践発表、担当者からの本事業の説明を行った。
- 各小学校における訪問指導日が決定し、「平成29年度 ふれあい指導実施日一覧」を作成した。

12. 広域的体験学習支援事業

- バス会社5社と契約し、各施設の入館料と支払い方法を確認した。
- 4月26日(水)白銀小学校の是川縄文館での体験学習から開始した。
- 校長会で今年度の日程について周知した。

13. 学校図書館支援事業

- 4月5日(水)教育長室にて、3名の学校司書に委嘱状を交付した。
- 4月13日(木)には学校司書派遣校校長に対して、4月27日(木)には派遣校学校図書館担当者に対して、学校司書派遣に係る説明会を実施した。
- 4月11日(火)から派遣校での活動を開始した。
- 6月6日(火)及び6月7日(水)に図書ボランティア講習会を実施した。
- 派遣校の学校図書館担当者からは、「自分ひとりでは無理だと思っていたことが、学校司書の派遣により実現している。」「図書ボランティアとうまく連携し始めている。」等の感想が寄せられている。

14. ひらく・楽しむ新聞活用事業

- 4月はじめに、新聞フォルダを各校に配付し、新聞が配達された。
- 6月には、新聞活用の工夫した取組について、校務用パソコン上で情報提供した。

15. 教育施策市民啓発事業

- 校長会で、八戸市制施行88周年記念世界一大きな絵プロジェクトと兼ねて行うことを周知した。

16. 教員海外派遣交流事業

- 蘭州市からの教員の受け入れと八戸市からの派遣日程について、蘭州市と調整を図った。
- 派遣教員の推薦要項を作成し、各校に配付した。

【青少年グループ】

17. スクールカウンセラー配置事業

スクールカウンセラーを小・中学校に派遣し、児童生徒の問題行動やいじめ、不登校などの諸問題の解決と防止のためにカウンセリングの充実を図る。

派遣校 40校(中学校 24校、小学校 16校) カウンセラー数 14人

- 派遣校A(年間140時間) 9校(中学校9校)
根城中 大館中 第三中 市川中 白山台 第一中 東中 江陽中 湊中
- 派遣校B(年間75時間) 22校(中学校12校、小学校10校)
第二中 中沢中 下長中 豊崎中 南浜中 是川中 北稜中 島守中 明治中 三条中
長者中 白銀中
根城小 新井田小 柏崎小 桔梗野小 白山台小 吹上小 長者小 青潮小 明治小
白銀南小
- 派遣校C(年間36時間) 9校(中学校3校、小学校6校)
鮫中、小中野中、白銀南中、江陽小、中居林小、多賀台小、鮫小、西園小、根岸小

18. 八戸市スクールソーシャルワーカー活用事業

いじめや不登校等、児童生徒が抱える課題を解決するため、学校や家庭と関係機関等とのネットワークの構築や、児童生徒への支援を行うスクールソーシャルワーカー(SSW)を配置・派遣し、相談体制の充実を図る。

- 配置校・・・いじめ、不登校等の生徒指導上の課題について、関係機関との連携による生徒や保護者への支援が必要とされる市内中学校
- 29年度配置校
第一中・第二中・長者中・小中野中・湊中・白銀中・白銀南中・鮫中・下長中・北稜中の10校に5人のSSWを配置した。
- 配置校以外の小・中学校57校については、要請に応じて近隣の配置校から派遣する。
- 市教育委員会内にある八戸市少年相談センターにSSWスーパーバイザー(SSWSV)1名を配置し、SSWとの連絡・調整を行った。
- 4月 4日(火) 委嘱状交付式・SSW研修会 [市総合教育センター]
- 4月20日(木) 配置校との連絡協議会 [市総合教育センター]
- 6月30日(金) SSW連絡協議会 [市総合教育センター]

19. 八戸市青少年派遣交流事業

八戸市の青少年(中学2年生)を海外に派遣し、訪問国の歴史、文化、産業、教育等の見学や、青少年との親善交歓を通して、国際協調の精神を育て、次代の国づくり、まちづくりを担う青少年の健全育成を図るとともに、参加青少年による青少年団体活動への寄与を期待して行った。

- 訪問先 アメリカ(フェデラルウェイ、ポートランド、シアトル)、ニューカレドニア(ヌメア)
- 特別団員委嘱状交付式 4月15(土)
- 事前研修 4月15日(土)、22日(土)、5月13日(土)、20日(土)
- 現地研修 5月25日(木)～6月3日(土)

20. 南部ゆかりの都市との交流事業

市内の各小学校から1名(42名)を岩手県遠野市・紫波町へ派遣し、訪問先の小学生と交流を図る。

- 結団式・事前研修会 6月23日(金)
- 2回目研修会 7月7日(金)
- 遠野市・紫波町訪問 7月26日(水)～28日(金) (2泊3日)

21. 青少年グループ学校訪問

生徒指導上の課題に対する助言と、生徒指導状況の情報収集のために4月25日(火)～5月23日(火)で市内24中学校を訪問した。

こども支援センター相談員やスクールソーシャルワーカースーパーバイザーが同行し、生徒指導的な視点に加えて発達障害に係る専門的な視点から助言をした。問題行動、不登校、発達障害関係の児童生徒への対応について、継続的に支援している。

22. 勤労青少年ホーム

勤労青少年福祉に関する事業を総合的に行う施設で、レクリエーションや体力づくりなど余暇活動への便宜を図るとともに、教養講座などの事業を行った。

平成29年度利用状況(4月～6月)

- 通年講座 40回 273名
- クラブ活動 88回 993名
- 短期講座「初心者のためのヨガ教室」5月17日～6月28日 毎週水曜日(午後7時～9時)
7回 63名
- その他 69回 571名
- 合計 204回 1,900名

23. 防災ノート活用事業

教科等研究委員「防災ノート活用部会」の部員の授業実践を通して、学校での活用方法の課題などを明らかにしながら、より地域の実情に対応した防災教育の研究を進める。

- 4月10日～17日 28年度に作成した「防災ノート」(二訂版)を市内全小中学校に配付した。
※小学校1年生、小学校4年生、中学校1年生に配付し、他の学年の児童生徒には、改訂された内容を差込み版にして本冊とは別に配付した。
- 5月15日(月) 教科等研究員研修会 防災ノート活用部会 組織作り
部員 小学校教員2名 中学校教員1名
- 5月29日(月) 教科等研究員研修会 授業実践等の計画

24. 青少年(中・高生)の地域活動(ボランティア)事業

中・高校生からボランティアの登録をしてもらい、公的機関や市民団体等からボランティア派遣依頼を受けて派遣した。

- 登録者数 3,428名(中学校22校 1,313名、高校14校 2,115名)
- 実施回数 6回(リレーフォーライフジャパン八戸、地区公民館)
- 実績人数 167名

【社会教育課】

【社会教育グループ】

1. 八戸市民大学講座

(1) 前期開講日

- ① 5月13日(土) 川口 淳一郎 氏 公会堂 開講式18:45～ 講義19:00～
受講者 男131名 女154名 計285名
 - ② 5月18日(木) 戸村 智憲 氏 文化ホール 18:30～
受講者 男 86名 女111名 計197名
 - ③ 5月24日(水) 河合 敦 氏 文化ホール 18:30～
受講者 男114名 女181名 計295名
 - ④ 6月 3日(土) 菊間 千乃 氏 南郷文化ホール 13:30～
受講者 男113名 女200名 計313名
 - ⑤ 6月21日(水) 岡田 優介 氏 文化ホール 18:30～
受講者 男105名 女109名 計214名
 - ⑥ 6月28日(水) 金子 稚子 氏 文化ホール 18:30～
受講者 男 92名 女271名 計363名
- ※ 6講義受講者小計 受講者 男641名 女1,026名 計1,667名

2. 社会教育委員

(1) 社会教育委員の会議

- ・日時 5月25日(木)
- ・場所 市庁本館3階議会第2委員会室
- ・案件 ①平成29年度社会教育関係事業について
②平成29年度社会教育関係団体への補助金交付について

3. 家庭教育に関する事業

(1) 子育て・親育ち講座

市内各小中学校・保育園、幼稚園及びPTAに実施を依頼

- ① 6月10日 認定こども園 木の実園
- ② 6月16日 青潮小学校、湊小学校、湊中学校
- ③ 6月29日 旭ヶ丘小学校

(2) 家庭教育支援基盤形成事業

4月11日付けにて、子育て支援コーディネーターを委嘱し、城北小学校に家庭教育支援チームを配置

(3) 幼稚園家庭教育学級事業

八戸市私立幼稚園協会と6月1日付けで委託契約を締結
各園にて講座を実施

4. 地域生涯学習活動奨励事業

5月1日 南郷地域の自治会長宛に事業実施依頼

5. 公開講座開催促進事業

市内大学、高等専門学校での公開講座を中心市街地の施設で開催。

「八戸市新美術館の建築を考えるトークセッション」(八戸工業高等専門学校主催)

- 日時 6月11日(日) 13:00～16:00
- 場所 八戸市美術館
- 参加者数 63名

6. 第1四半期発注済工事等

(1) 地区公民館建替事業

- 是川公民館 本棟工事 (工期 6月20日～30年 3月20日)

(2) 主な営繕事業

- 湊公民館 下水道接続工事 (工期 3月8日～5月16日完了)

【文化財グループ】

7. 芸術文化活動の推進

(1) ふるさと先人パネル展

- 日程 4月18日(火)～5月14日(日)
- 場所 八戸市公会堂ロビー
- 内容 先人の功績を周知するため、昨年度に制作したパネルの展示を実施
<28年度制作パネル>小出義雄、佐藤眞弘、出町嘉明、寺下岩蔵、中村寿文

8. 文化財の保護・活用

(1) 八戸市文化財審議委員の会議

- 日時 5月25日(木) 13:30～16:40
- 場所 第2委員会室
- 案件 平成29年度の文化財関係の事業計画及び文化財の指定解除等について審議

(2) 史跡管理事業

① 史跡長七谷地貝塚の草刈清掃等

- 日程 5月20日～9月30日
- 場所 史跡長七谷地貝塚(桔梗野工業団地)
- 内容 史跡の適切な保護のため年2回の草刈清掃等を業者委託により行う

② 史跡丹後平古墳群の草刈清掃等

- 日程 6月1日～9月29日
- 場所 史跡丹後平古墳群(南白山台)
- 内容 史跡の適切な保護のため年2回の草刈清掃等を業者委託により行う

③ 史跡丹後平古墳群指定地の法面復旧

- 日程 5月11日～6月30日
- 場所 史跡丹後平古墳群(南白山台)
- 内容 史跡丹後平古墳群指定地法面の崩落防止のための処置を業者委託により実施

④ 一里塚ポケットパークの清掃等

- 日程 6月2日～10月31日
- 場所 一里塚ポケットパーク(南郷大字中野・市野沢、県史跡)
- 内容 適切な保護のため草刈清掃等の管理を地区自治会により実施

(3) 種差海岸保護指導員への委嘱状交付

- 日時 4月18日(火) 14:00～14:50
- 場所 南浜公民館 1階和室
- 内容 国指定の名勝種差海岸の保護・指導にあたる、8名の指導員に委嘱状を交付

(4) 種差海岸における外来植物オオハングンソウ駆除

① 鷗盟大学によるボランティア

- 日時 6月7日(水) 9:30～12:00
- 場所 鮫町字小舟渡平地内(レストランフェザント前)
- 内容 鷗盟大学学友会92名により、16,254本駆除

② 種差小学校による環境教育としての駆除

- 日時 6月8日(木) 10:30～11:20
- 場所 種差小学校前
- 内容 種差小学校児童(3～6年生)14名により、1,266本駆除

③ 市職員・青森県退職校長会三八支部によるボランティア

- 日時 6月10日(土) 8:00～11:25
- 場所 鮫町字小舟渡平地内(レストランフェザント前)
- 内容 市職員13名、青森県退職校長会三八支部13名により、4,495本駆除

④ 業者委託による駆除

- 期間 5月18日(木)～9月30日(土)
- 場所 蕪島から大久喜の海岸
- 内容 名勝地保護のため、有害な外来植物を業者委託により駆除

(5) 天然記念物蕪島ウミネコ繁殖地保護監視等委託事業

- 期間 4月1日(土)から監視業務開始、～8月8日(火)まで実施
- 場所 蕪島
- 内容 監視及び清掃等の環境整備を行い、ウミネコの繁殖活動を保護するもの

(6) 「山伏神楽 U-30～若者がぎりぎりっと舞いて候～」開催

- 日時 5月21日(日)13:00～15:00
- 場所 八戸ポータルミュージアムはっち シアター2
- 内容 八戸の神楽団体が活躍している10～20代の若者たちが一同に会して演舞する上演会
- 出演団体 靄神社法霊神楽保存会、鮫神楽連中、白銀四頭権現神楽保存会

(7) 八戸三社大祭山車祭り行事保存会平成29年度総会

- 日時 6月1日(木)18:30～19:00
- 場所 別館2階会議室C
- 内容 三神社と27の山車組、11の郷土芸能団体で構成する当該保存会の総会開催

(8) 八戸三社大祭小学3年生向け副読本発行

- 発行日 6月30日(金)
- 名称 『八戸発見ブック 世界の宝!! 八戸三社大祭』
- 内容 八戸三社大祭について、小学3年生向けに制作した副読本
- 配付先 八戸市内全小学校3年生等
- その他 PDF版を全小学校に配付した他、八戸市ホームページでも公開

【是川縄文館】

1. 入館者数

- 本館 6,588人 分館 630人

2. 管理運営事業

- (1) 日曜日縄文体験コーナー (4月16日～6月25日) 期間中 11回開催
- (2) 春季企画展『掘りdayはちのへー平成28年度発掘調査資料展ー』
(4月29日～6月25日) 52日間開催 4,187人
- (3) 一日考古学者体験 (4月29日) 午前・午後2回開催 39人
- (4) 企画展ギャラリートーク (5月13日・6月10日) 2回開催 30人
- (5) 滑石でペンダント作り教室 (5月6日) 1回開催 16人
- (6) 考古学講座 (5月13日・6月17日) 2回開催 176人
- (7) サポートスタッフ研修会 (5月20日～6月30日) 6回開催 105人
- (8) 平成29年度第1回は川縄文館運営協議会 (6月22日)
- (9) 第3回は川石器時代遺跡整備検討委員会 (6月23日)
- (10) ボランティアによる展示室・是川遺跡ガイド 期間中 1,462人
- (11) グループ・団体の体験学習・講話
市内: 小学校9校、類家南保育園、八戸短期大学、こども支援センター適応指導教室
市外: 小学校12校、東京大学空間情報研究センター
- (12) 講師派遣(ボランティア含む)・講話
市内: 下長公民館

3. 埋蔵文化財発掘調査事業

(1)補助事業

- 個人住宅建築に伴う調査 舟渡ノ上遺跡・松長根遺跡・館平遺跡等 8遺跡8ヵ所
- 集合住宅建築に伴う調査 八戸城跡・新井田古館遺跡 2遺跡2ヵ所
- その他開発に伴う調査 八戸城跡・櫛引遺跡・雷遺跡 3遺跡4ヵ所

(2)受託事業

- 道路工事に伴う調査 熊野堂遺跡 1遺跡 1ヵ所 (期間 4月18日～6月9日)
- 下水道工事に伴う調査 石橋遺跡・坂中遺跡 2遺跡 2ヵ所 (期間 4月20日～21日)

4. 埋蔵文化財保存・活用事業

(1)埋蔵文化財活用活性化事業

- 収蔵資料の整理作業・台帳作成 (前期 4月11日～9月30日)
- 是川遺跡関係ガラス乾板69点の保存修復 (委託期間 6月30日～9月29日)

(2)埋蔵文化財ニュースの刊行

- 『掘りdayはちのへ』第20号の刊行 (6月16日・A4・8ページ・1000部)
- 市内公民館・小中学校他関係機関等に配布

【総合教育センター】

1. 研修講座

(1) 基本研修

①初任者研修 5講座開催 受講者 140人(各講座28名×5講座)

②中堅教諭等資質向上研修 1講座開催 受講者 15人

(2) 一般研修 12講座開催 受講者 458人

(3) 市民公開研修 3講座開催 受講者 109人 合計722人

2. 教科等研究委員

- ・「確かな学力研究分野」(4部会)、「今日的課題研究分野」(4部会)、「自由課題研究分野」(1部会)を設定。5月15日(月)に第1回の全体研修会をもち、研究の進め方についての研修と総合教育センター所長を講師に実践研究への心構えについて研修した。
- ・委嘱委員数 小学校教諭16名、中学校教諭19名 計35名

3. 教育の情報化推進事業

- ・4月13日(木)・14日(金)に「校務用コンピュータ及び校務支援システム活用研修講座」を開催した。他市町村からの転入及び新採用の教職員を対象に、校務用コンピュータ、グループウェア及び校務支援システムについての基本操作等を中心に研修を行った。今年度から初任者研修情報教育研修講座前期も兼ねての実施となっている。2日間で、46名が受講した。
- ・6月15日(木)・16日(金)に「市民パソコン教室①」(市民公開講座)を実施。延べ10名が受講した。
- ・6月26日(月)に「情報セキュリティ対策支援研修講座」を開催した。ワークショップ型の研修を中心に、学校現場や日常における情報漏洩等の危険について具体的な研修を行った。47名が受講した。
- ・HENS端末の更新をした。
- ・実物投影機・プロジェクタ・電子黒板導入に向けた準備を行った。
- ・各学校の校務支援システム運用への支援を行った。
- ・各学校のネットワーク障害、機器故障等への対応を行った。

4. 小学校理科観察実験アシスタント

学校教育サポート事業として、小学校理科観察実験アシスタント4名をそれぞれ要望のあった市内各小学校に派遣した。理科授業の充実及び教師の指導力向上のため、27の小学校で活用された。

5. 学校図書館ネットワーク事業

- ・4月27日(木)に各校学校図書館担当者を対象に「学校図書館担当者研修会」を開催した。学校図書館ネットワーク事業の概要やシステムの活用についての周知を図った。
- ・学校図書館担当者・学校司書を対象に、4月27日(木)に「図書システム(SLIB-OD)操作研修会」6月12日(月)、13日(火)に「Tooli-S活用研修会」を開催した。図書管理用コンピュータソフトを活用した図書の検索・注文等の操作説明と演習を行った。
- ・学校図書館支援図書や学校間相互貸借の対応を行った。
- ・各学校の図書端末障害等への対応を行った。

6. 教員国内・海外研修

- 5月16日(火)に研修派遣者選考委員会を開催し、国内研修派遣の専門課程研修3名、短期研修1名を選考した。なお、海外研修派遣の希望者はなかった。
- 5月26日(金)に第1回研修会を行い、事務連絡、担当主任指導主事との話し合いを行った。

7. 視聴覚教育関係事業

- 三八視聴覚教育連絡協議会の平成28年度の事業報告に関わる事項及び平成29年度の事業計画等について、5月10日(水)に「三八視聴覚教育協議会総会」を開催した。関係市町村教育長他8名が出席した。
- 「視聴覚担当者連絡会」を5月11(木)日に八戸市児童科学館で開催した。
- 16mm映写機の基本的な知識・技能の習得を目的に、5月20日～21日に八戸市福祉公民館を会場に「16mm映写技術講習会」を開催した。参加者は2名であった。

8. 児童科学館事業

- 平成29年度の指定管理について、三八五ふれあいネットが第三期1年目の運営を開始した。

9. 特別支援教育推進事業

- 5名の専門指導員によって、教育相談、巡回相談、教育支援(就学調査)等の業務を行った。
- 1年生巡回相談を6月から実施している。特別な支援を必要とする小学1年生の学習面、生活面、行動面での状況を観察し、必要に応じて担任に支援方法等を助言した。
- 今年度、健康づくり推進課の未就学児ことばの教室相談員が月・水・金に2名ずつセンターで勤務している。専門指導員と一緒に幼稚園等の巡回相談を行い、早期支援につなげている。
- 早期発見・早期支援に向けて、健康づくり推進課の事業「3歳児健康診査」にことばの検査者として1名、発達相談の各クラスに相談員として1～2名ずつ参加した。
- 主な業務状況は、教育相談183件、巡回・訪問相談58件、就学指導に係わる調査28件、電話相談5件の合計274件
- 巡回・訪問相談の内訳は、幼稚園・保育所(園)・認定こども園が24件、小学校29件、中学校5件である。

10. 教育相談・適応指導教室事業

- こども支援センター全相談数は907件(延べ件数)で、前年比約1.2倍である。主な内容は、発達行動にかかわる相談が382件、不登校児童生徒にかかわる相談が292件である。
- 教育相談部の6月までの相談数は548件、来所相談が最も多く、365件だった。
- 適応指導部「適応指導教室」の全通室生は23名。
- 適応指導部では、5～6月にかけて学校連絡会を実施した。今回は継続の通室生について、指導主事、相談員、適応指導員と学級担任等で情報交換をした。
- 下学年適応支援活動「キッズ」を2グループで各1回、上学年適応支援活動「ジュニア」を1グループで1回、「キッズ・ジュニア」同時開催の「親の会」を3回、実施した。
- 子どもへのより良い関わり方を学ぶ「ペアレントトレーニング」を2回実施した。
- 毎週水曜日に臨床心理士によるカウンセリングを実施した。

- スーパービジョン(リスニングスキル研修会)を1回、外部講師を招いた拡大スーパービジョン(拡大事例検討会)を1回実施した。

11. 特別支援教育アシスト事業

- 4月4日(火)にアシスタント71名に対して委嘱状を交付、4月7日(金)から各学校での支援を開始した。
- 配置を受けた学校に対し、アシスタントをより適切に活用するために学校が配慮すべきことについて、文書及び口頭で説明し、適切に対応することを求めた。アシスタント配置校に対して、学校訪問時に効果的な活用についての事例を紹介している。

【図書館】

【図書館運営事業】

1. 図書館(本館・移動図書館)の利用状況

区分	開館日数 (日)	入館者数 (人)	貸出冊数 (冊)	返却冊数 (冊)	貸出利用者 (人)	新規登録者 (人)	CD利用者 (人)	インターネット 利用者(人)	貸出予約 件数(件)
4月	29	29,862	55,787	56,795	15,529	317	35	556	2,091
5月	28	29,811	52,209	52,417	14,604	294	37	588	2,020
6月	29	32,245	53,663	54,508	15,059	233	62	584	2,002
四半期	86	91,918	161,659	163,720	45,192	844	134	1,728	6,113
一日平均		1,069	1,880	1,904	525	10	2	20	71

2. 図書館本館行事の実施状況

(1)子ども読書週間行事

①企画展示 『生誕50周年！絵本「11ぴきのねこ」展』

- ・期間等 4月22日(土)～5月7日(日) 於:図書館1階フロア
- ・内容 三戸町出身の馬場のぼるさんの絵本「11ぴきのねこ」シリーズの出版から50周年を迎えることを記念して同シリーズの絵本と関連資料を展示・貸出し

②春のおはなし会

- ・日時等 5月13日(土) 10:30～11:30 於:図書館2階集会室
- ・内容 八戸子どもの本の会による「紙芝居と絵本の読み聞かせ」
- ・対象 おおむね3歳以上
- ・参加者 35名

(2)企画展示・貸出

①「グリーンのある暮らし」

3月11日(土)～4月14日(金) ・グリーンインテリアから家庭菜園まで関連本を展示・貸出し

②「春の新生活応援！」

3月22日(水)～4月21日(金) ・新生活の始まりに役立つ本を展示・貸出し

③「おうち de かみしばい」

3月22日(水)～4月27日(木) ・おうちで楽しめるおすすめの本を展示・貸出し

④「かわいいペット大集合」

4月 1日(土)～4月27日(木) ・ペットが登場する本や飼い方の本を展示・貸出し

⑤「追悼 大岡 信」

4月 8日(土)～4月27日(木) ・詩人の故大岡氏の作品を展示・貸出し

⑥「ふわふわパンの本」

4月15日(土)～5月12日(金) ・レシピ本やパン屋さんの絵本・小説を展示・貸出し

⑦「心地よい住まいと暮らし」

4月29日(土)～5月30日(火) ・住みよい家づくりや暮らしに関する本を展示・貸出し

⑧「おとうさんおかあさんだいすき！」

4月29日(土)～5月30日(火) ・父や母がテーマの絵本や児童書を展示・貸出し

⑨「市制施行 88 周年記念「八戸市のあゆみ」

5月 2日(火)～5月19日(金) ・八戸市の近現代に関する本を展示・貸出し

⑩「警察×ミステリー」

5月 9日(火)～6月16日(金) ・魅力的な主人公が登場する警察小説を展示・貸出し

⑪「マイブックスクーポン～本と出会おう～」

6月 1日(木)～6月29日(木) ・本選びの参考に、おすすめの児童書を展示・貸出し

⑫「チャレンジ エコライフ」

6月 1日(木)～6月29日(木) ・エコ生活に取り組むための関連本を展示・貸出し

⑬「子育て支援！」

6月17日(土)～7月17日(月) ・育児や食事など、子育てに役立つ本を展示・貸出し

⑭「八戸市民大学講座講師コーナー」

5月 9日(火)～7月30日(日) ・前期講座講師7名の著書や関連本の展示

3. ブックスタート事業

実施回数及び配布数 (※配布数は健診センターにおける配布数)

	4月	5月	6月
回数	4	4	4
配布数	122	106	127

4. 分室運営連絡会議

- ・日時等 5月18日(木) 13:30～15:00 於:図書館2階集会室
- ・内容 分室の運営状況等について
- ・出席者 6分室の分室長等18名、図書館長他1名

5. 調べる学習チャレンジ講座

- ・日時等 6月24日(土) 13:00～15:00 於:図書館2階集会室
- ・講師 中村 伸子氏(白百合女子大学非常勤講師)
- ・対象 小学生、保護者、学校関係者
- ・参加者 25名

6. 寄附に対する感謝状贈呈

- ・寄附者 一葉会(児童図書購入費として10万円寄附)
- ・日時等 5月17日(水) 15:30～15:45 於:市長室(市長から贈呈)

7. 学校司書に対する研修

- ・日時等 4月12日(水) 10:00～11:30 於:図書館2階会議室
- ・内容 西白山台小学校への図書リサイクルについて
- ・対象 学校司書3名

8. 指定管理図書館(南郷図書館及び図書館情報センター)関係

(1) 利用状況

区分	開館日数 (日)	入館者数 (人)	貸出冊数 (冊)	返却冊数 (冊)	貸出利用者 (人)	新規登録者 (人)	CD・DVD 利用者(人)	インターネット 利用者(人)	貸出予約 件数(件)
4月	29	11,635	9,951	9,338	2,953	52	196	283	273
5月	28	12,656	9,377	9,018	2,798	78	183	305	260
6月	29	13,476	9,051	8,266	2,812	60	198	213	236
四半期	86	37,767	28,379	26,622	8,563	190	577	801	769
一日平均		439	330	310	100	2	7	9	9

(2) 行事等の実施状況

- 企画展示コーナーの設置(南郷図書館9回、図書館情報センター6回)
- 春のおはなし会 4月22日(土) 30名参加 (南郷図書館)
- のいちご特別おはなし会 5月5日(金) 5名参加 (南郷図書館)
- 出張読み聞かせ 4月20日(木) 南郷小学校 15名参加 (南郷図書館)
- 出張おはなし会 5月18日(木) 南郷小学校 18名参加 (南郷図書館)
- 出張おはなし会 6月7日(水) 西園小学校 82名参加 (図書館情報センター)
- 出張おはなし会 6月15日(木) 南郷小学校 42名参加 (南郷図書館)
- 1日体験! 図書館司書 6月18日(日) 20名参加 (南郷図書館)

【歴史資料グループ】

9. 八戸市史講座の開催

①第1回「ふるさとてくてく旅 湊村編」

- 日時等 5月13日(土)10:00~12:00
- 講師 高橋 晃氏(八戸市文化財審議委員)
- 参加者 23名

②第2回「ふるさとてくてく旅 小中野村編」

- 日時 6月10日(土)10:00~12:00
- 講師 高橋 晃氏(八戸市文化財審議委員)
- 参加者 23名

10. 八戸藩日記解読作業

11. 市史叢書「遠山家日記」第6巻の入札・校正

12. 「新編八戸市史通史編Ⅱ」増刷りのための入札・校正作業

13. 古文書資料の整理(目録作成・中性紙封筒への入替え)

14. その他

- 郷土資料請求記号変更作業
- 郷土資料の登録、装備及び不要図書を除籍
- 村上家寄託資料(八戸市指定文化財含む)寄託期間更新手続
- 保存用新聞資料の搬出 図書館→番屋小学校

【博物館】

1. 博物館・管理運営事業 [入館者数 4,106人]

- 4月 9日(日) 根城史跡ボランティアガイド出発式 23人
- 4月21日(金)～4月23日(日) 根城史跡ボランティアガイド養成講座 3回開催 延べ 46人
- 4月30日(日) 博物館無料開放 史跡根城さくらまつり開催にあわせ実施 464人

【博物館クラブ】

- 5月 3日(水) 戦国武将の紙かぶと 25人
- 5月 5日(金) 赤ちゃん集合～粘土で手形・足形を作ろう～ 78人
- 6月18日(日) 陶芸教室(成形) 33人

【館外フィールドワーク】

- 5月20日(土) 八戸城下めぐり 11人

【出前講座】

- 6月23日(金) 南部藩ゆかりの都市との交流事業研修会講師

2. 特別展等開催事業

【企画展】

- 4月29日(土)～5月28日(日) 新収蔵資料展 2,099人

3. 第1回博物館協議会

- 日 時 6月28日(水) 13:30～15:30
- 場 所 市庁本館3階 第2委員会室
- 出席者 委員10名/事務局12名
- 案 件 ①平成28年度事業実施報告について
②平成29年度事業計画について
③その他

4. 根城の広場・管理運営事業 [入場者数 7,148人]

【根城おもしろ講座】

- 6月 4日(日) 歴史講演会「三戸城跡の歴史」 67人
- 6月11日(日) 体験学習講座「桜染め体験」 20人

【指定管理者自主事業】

- 4月29日(土)～5月7日(日) 史跡根城(主殿)で鎧と小袖を着よう 鎧・小袖着用 552人
- 4月30日(日) 「史跡根城さくらまつり」根城本丸跡無料開放 1,028人
- 5月22日(月) 「根城記念祭」 91人
- 4月30日(日)～6月30日(金) ものづくり体験工房「八幡馬の絵付け」期間中6回開催 22人

【南郷歴史民俗資料館】

〔入館者数 306人〕

教育普及

・講座

- 5月12日(金) 「南郷一周めぐり」 22人
- 6月 2日(金) 「島守四十八社めぐり」 22人